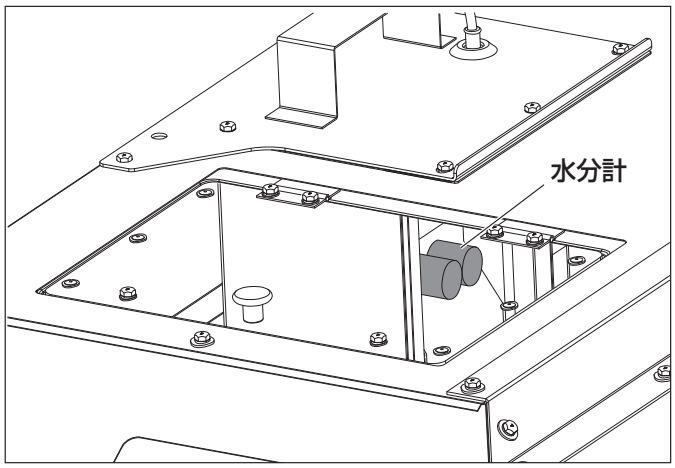
水分・収量センサ取扱説明書

No.011912-37429962000

1. 水分センサ

こく粒の水分含有率を測定するセンサです。



取扱いのポイント

・水分センサの水分誤差は，おおむね±1.5%以内の精度となるように設計していますが，ほ場および作物条件によって，これらの精度から外れることがあります。

[重要]

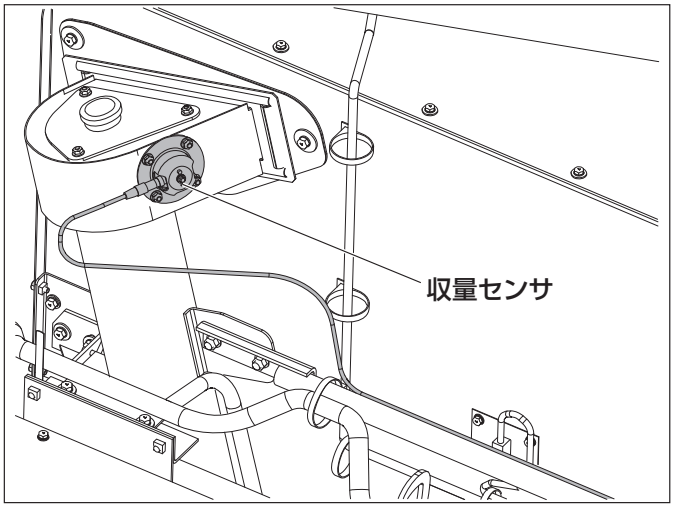
・水をかけて直接洗わないこと

・水分計本体を分解しないこと

・センサに強い衝撃を与えないこと

2. 収量センサ

こく粒が衝突する力を測定するセンサです。
センサで検出した衝突力を重量に換算し，その結果を液晶モニタに表示します。



取扱いのポイント

・積算重量換算値の誤差は，200 kg以上収穫した時，おおむね±5%以内の精度となるように設計していますが，ほ場および作物状況によって，これらの精度から外れることがあります。

[重要]

・水をかけて直接洗わないこと

・センサアッシを分解しないこと

・センサに強い衝撃を与えないこと

・直接，手などで押さないこと

3. 液晶モニタ表示

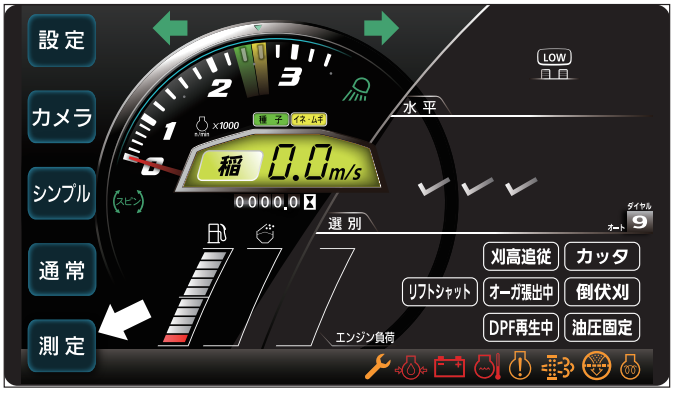
3-1. 測定画面表示

［測定画面表示方法］

⑴　液晶画面の「通常」をタッチします。



⑵　液晶画面の「測定」をタッチすると測定画面が表示されます。



［測定画面］



3-2. 水分率

［水分率測定・表示］

刈取収穫作業と同時に，こく粒の水分含有率を測定し，液晶画面にその結果（最新値）を表示します。

表示は10.0～40.0%まで表示します。



［水分率リセット］

キースイッチをOFFすると，表示がリセット（00.0%）されます。

測定値の記憶はしていません。



3-3. 積算収量

[積算収量測定・表示]

刈取で収穫したこく粒重量換算値を測定し，液晶画面にその結果を表示します。

1 kg 単位で測定表示し，9999 kg を超えると0000kg表示となります。(桁上がり)

キースイッチをOFF し，再度作業をした場合でも，前回の測定値から測定できます。(測定値記憶)



[積算収量リセット機能]

1排出毎，1ほ場毎，1日毎，など作業ごとに測定値のリセットができます。

(1) 測定画面の「収量リセット」をタッチします。



(2) 収量リセットの値が「0000kg」になることを確認します。



3-4. 作物切替

[刈取作物切替機能]

刈取作物を変更切替えをするときに使用します。

(1) 測定画面の「刈取作物切替」をタッチします。

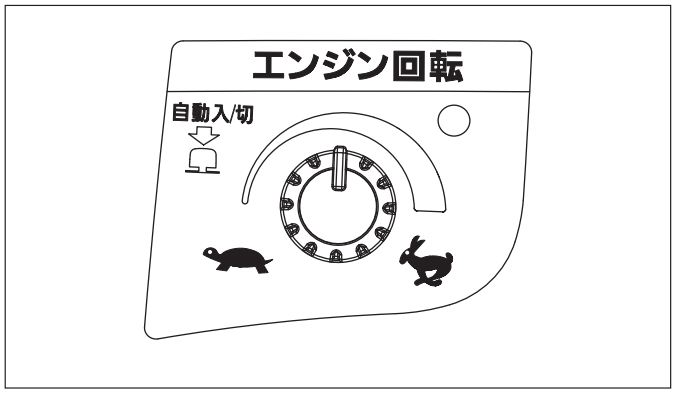


(2) タッチすると，「稲」→「小麦」→「大麦」の順に切り替わり，選択した作物が表示されます。



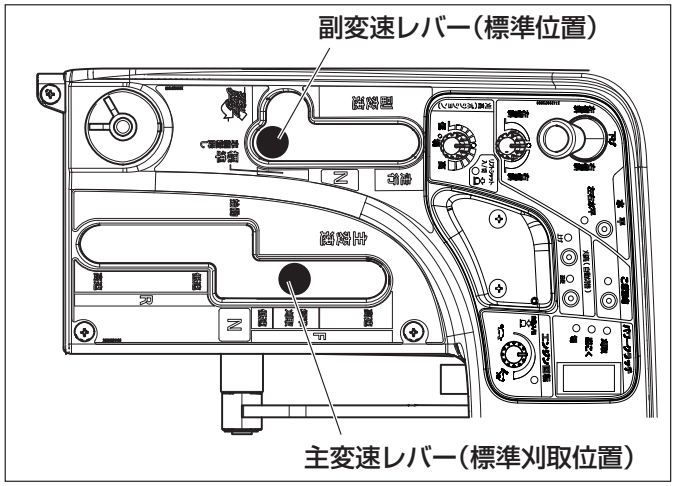
使用上の注意

・エンジン回転自動を「切」で刈取作業を行うと，水分率・積算収量が正確に測定できません。エンジン回転自動を「入」で作業を行ってください。



・主変速レバー「低速」で刈取作業を行うと，水分率・積算収量が正確に測定できないことがあります。「標準刈取」位置以上で作業を行ってください。

・副変速レバー「走行」で刈取作業を行うことは禁止されており，「走行」で刈取作業を行うと水分率・積算収量が正確に測定できません。「標準」位置で作業を行ってください。



取扱いのポイント

・雑草が多い，極端に収量が少ないなど，ほ場条件が悪い場合は，水分率・積算収量が正確に測定できないことがあります。

・病気を持っている作物，濡れ材など作物条件が悪い場合は，水分率・積算収量が正確に測定できないことがあります。